

## 構想案「印西牧の原駅圏に今後求められる公共施設の整備について」

### 1. はじめに

印西牧の原駅圏は、市のほぼ中心部に位置しており、駅周辺や国道沿道に商業施設の立地が進み、市民をはじめ多くの来街者に利用される広域的な交流拠点となっています。一方で、千葉ニュータウン事業区域内の住宅整備や周辺の民間開発による急激な人口増加を一因として、市民生活を支える一部の公共施設が不足している現状にあります。このような状況を鑑み、市民への行政サービスを適切に提供し、駅圏の利便性を高めるため、新たな公共施設の整備について検討していく必要があります。

本構想案では、民間事業者のノウハウと経験を活かした公民連携の手法を取り入れ、印西牧の原駅圏に求められている公共機能を効果的に導入することによって、効率的かつ質の高い行政サービス、まちの個性を創り出すことによる価値・魅力の向上、にぎわいの創出及び地域コミュニティ活性化の推進を実現します。

### 2. 現状

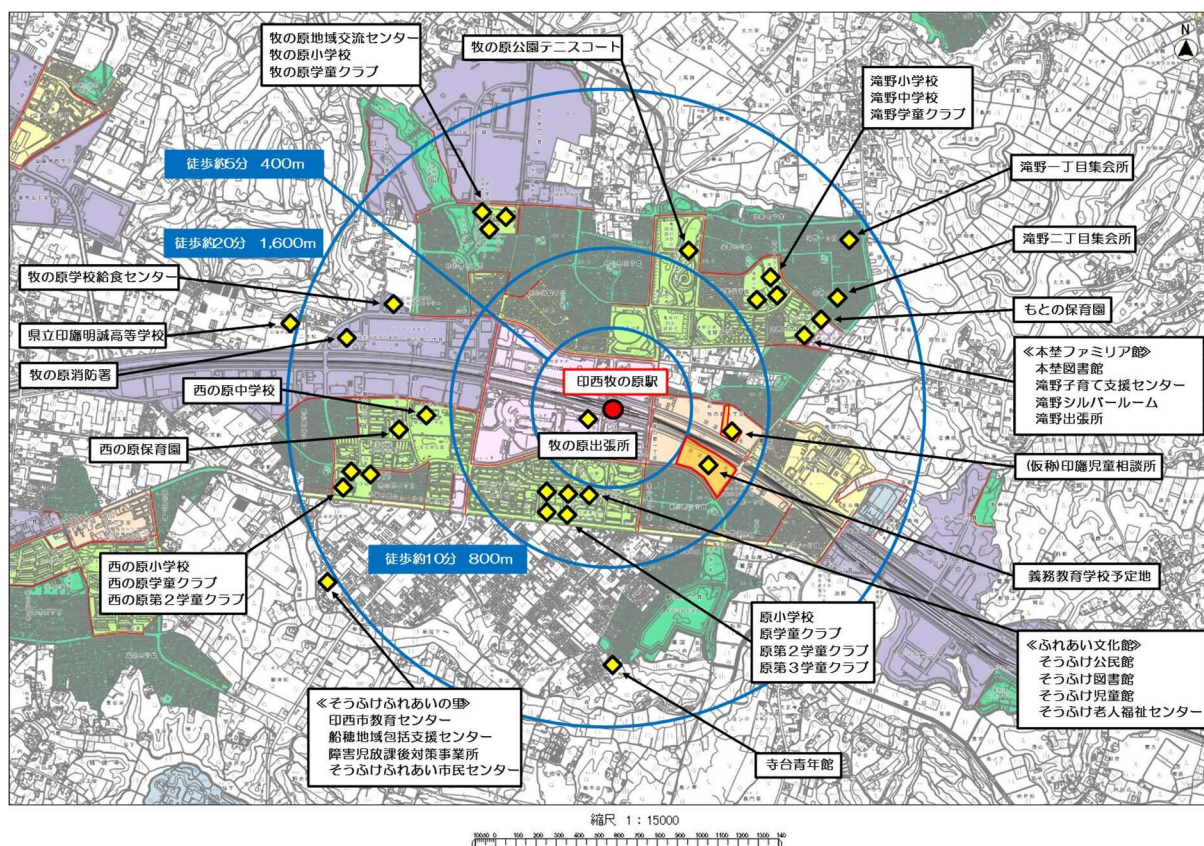
印西牧の原駅圏の公共施設の配置の現状については、下記のとおりとなります。

#### ■ 印西牧の原駅北側・南側比較表

| 施設               | 駅北側                                                                  | 駅南側                                                                                                                     |
|------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 市民文化系施設          | 牧の原地域交流センター(2014)<br>滝野一丁目集会所(2005)<br>滝野二丁目集会所(1994)                | そうふけ公民館(1998)<br>寺台青年館(1975)                                                                                            |
| 社会教育系施設          | 本埜図書館(2002)                                                          | そうふけ図書館(1998)                                                                                                           |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | 牧の原公園テニスコート(1999)                                                    | —                                                                                                                       |
| 学校教育系施設          | 滝野小学校(1997)<br>牧の原小学校(2015)<br>滝野中学校(1997)<br>牧の原学校給食センター(1995)      | 西の原小学校(1994)<br>原小学校(1996)<br>西の原中学校(1994)<br>印西市教育センター(1974)                                                           |
| 子育て支援施設          | もとの保育園(1996)<br>滝野学童クラブ(2005)<br>牧の原学童クラブ(2014)<br>滝野子育て支援センター(2002) | 西の原保育園(1993)<br>西の原学童クラブ(2020)<br>西の原第2学童クラブ(2014)<br>原学童クラブ(2002)<br>原第2学童クラブ(2010)<br>原第3学童クラブ(2020)<br>そうふけ児童館(1998) |
| 保健・福祉施設          | 滝野シルバールーム(2002)                                                      | そうふけ老人福祉センター(1998)<br>船穂地域包括支援センター(1988)<br>障害児放課後対策事業所(1998)<br>草深ふれあい市民センター(1974)                                     |
| 行政施設             | 滝野出張所(2002)                                                          | 牧の原出張所(2007)                                                                                                            |

( ) 内は施設の建築年。牧の原出張所はビッグホップ内施設を賃借しています。

## ■ 位置図



### 3. 駅圏に求められる公共施設の機能

印西牧の原駅圏における公共施設の現状を踏まえ、市では印西牧の原駅圏に求められる公共施設の機能について、以下のとおり想定しています。

#### ① ターゲット

印西牧の原駅圏は、子育て世代やそのこどもたち、働きざかりの世代、高齢者など幅広い年齢層が居住する地域であることから、求められる公共施設の機能のターゲットを『年代の異なる多様な世代』と想定します。また、導入する公共施設の機能は、多世代の市民をはじめ、駅圏に訪れる来街者も対象とし、多種多様な人々が集い、つながり、地域の魅力を体感できるような公共空間の創出を目指します。

#### ② 想定する導入機能（案）

居心地の良さや、多くの方々が訪れたいことを大前提に、新たな取り組みが生まれる場所と機能を想定しています。

##### (1) 子育て支援・教育機能

子育て世代の多い印西牧の原駅圏では、子育て世代が集う場や教育と親和性の高い場を検討することが必要であると考えています。

## (2) 多世代交流・にぎわい創出機能

人口増加の著しい印西牧の原駅圏において、年代の異なる多様な世代の市民をはじめ、多くの来街者にも利用されるようなにぎわいと交流を生み出し、地域交流や地域活動のさらなる活性化を図るため、多様な公共施設の整備が必要であると考えています。

## (3) 創業支援機能

創業を志す方をサポートするため、中小企業診断士や税理士、司法書士などの専門家とともに、起業の準備や相談ができる場を検討します。この空間は、多種多様な人々が集まり、新しい価値を生み出すプラットフォームとなることを目指します。

これらのことを踏まえ、市で想定する導入機能（案）を下表のとおり示します。

| 導入機能（案） | イメージ                   | 具体的な施設（例示）                                                                                         |
|---------|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 子育て支援   | 子育て世代が集う場              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童センター</li> <li>・親子交流スペース</li> </ul>                       |
| 教育      | 教育と親和性の高い施設            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教育ルーム</li> <li>・クラフトルーム</li> <li>・体験学習施設</li> </ul>    |
|         | 教育支援                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校支援教室</li> <li>・教育相談センター</li> </ul>                      |
| 多世代交流   | 子育て世代からシニア世代までの世代間交流施設 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンスペース</li> <li>・滞在型カフェスペース</li> </ul>                   |
|         | 児童や若者を中心に幅広い年齢層が集う場    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習コーナー</li> <li>・図書コーナー</li> <li>・アクティブルーム</li> </ul>      |
| にぎわいの創出 | コミュニティ活性化拠点            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントスペース</li> <li>・多目的ルーム</li> </ul>                       |
| 創業支援    | 新たな産業創出の場              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コワーキングスペース</li> <li>・スタートアップカフェ</li> <li>・創業相談室</li> </ul> |

※次ページの【別紙】に示した公共施設については、早期の整備や施設の在り方の多角的な検討が必要であるため、今回の構想案とは切り分けて検討を進めることとします。

## 【別紙】今回の構想案とは切り分けて検討を進めていく公共施設

### 《早期の整備が求められる公共施設》

#### ◆ 出張所

著しく人口が増加している印西牧の原駅圏では、出張所の取扱件数増加や適切な市民サービス提供に対応するための体制づくりが求められていることから、現在のビッグホップ内にある場所では手狭であり、業務量に見合った広さを持つ新たな場所への早期の移転が必要となっています。

#### ◆ 保育送迎ステーション

子育て世代の多い印西牧の原駅圏では、働く保護者の送迎の負担を軽減するため、保育送迎ステーションの早期の整備が必要となっています。

### 《施設の在り方検討が必要な公共施設》

#### ◆ 市役所庁舎

将来的な本庁の施設機能として、ICT 活用、ワンストップ行政サービス、防災拠点機能、交通利便性等に配慮した施設であることが望まれています。また、庁舎配置としては、現庁舎敷地や必要な用地確保が可能な場所の調査を踏まえ、機能分散した分庁舎化の検討も進めていかなければなりません。

上記の3施設については、早期の整備や施設の在り方の多角的な検討が必要であるため、今回の構想案とは切り分けて検討を進めることとします。